

## 研修のねらい

本年度の放射線部会研修会は、「自治体病院における放射線部門職員の質の向上」を目的として開催いたします。今回は、5年ぶりのリアル会場での開催となり、現場での課題や実践に即した多角的なプログラムを通して、明日からの業務に直結する学びを提供いたします。

### 【セッション1】

#### 医療被ばくの適正管理と信頼構築～最新基準と対話の実践～

2020年4月より義務化された被ばく線量管理をテーマに、世界でもCT設置台数が最多を誇る日本における最新の動向について学びます。また、患者さんへの被ばくに関する不安にどのように向き合い、どのように伝えていくか、対話を通じた信頼構築の実践についてもご講演いただきます。

### 【セッション2】

#### 放射線領域における事業継続計画（BCP）災害、情報セキュリティ対策

2024年1月に発生した能登半島地震を受け、放射線部門における事業継続計画（BPC）の重要性が再認識されています。本セッションでは、震災のなかでも事業を円滑に継続した施設から、貴重な経験談を共有いただきます。あわせて、災害時におけるIT関連企業のBPCの取り組みについてもご紹介いただきます。

### 【セッション3】

#### 患者の接遇と患者・医療者間のハラスメント対策

近年注目されている患者・医療者間のハラスメント問題を取り上げます。医師から弁護士に転身された越後純子先生より、現場の実情を踏まえた最新の対策と法的観点を交えたご講演をいただきます。さらに、接遇の観点から2名の講師をお迎えし、業務にすぐに活かせる実践的な内容をご提供いたします。

---

本研修会が、参加者の皆さまにとって実りある学びの場となり、日々の診療に役立つ内容となることを願っております。多くの皆さまのご参加をお待ちしておりますとともに、**積極的な情報交換・意見交換の機会**としてもご活用いただければ幸いです。